

ぶるべー スタジオ 機能と使い方のご案内

小平市マスコットキャラクタ「ぶるべー」3Dスタジオ（確認用）／作成: 安竹洋平

小平市のマスコットキャラクタ「ぶるべー」の3Dモデルを、ブラウザで自由に動かして画像を作れるツールを作りました。このたび、**ぶるべーに関する方針**に沿った「準拠版」として作り直したので、この状態で使わせていただいてもよいか、ご確認をお願いします。

準拠版では、次の方針で機能を絞り込んでいます。

- **ぶるべーはしゃべらない** → セリフ・フキダシ・ナレーション・口パクの機能はありません。
- **ぶるべーの姿を変えない** → 体の色を変える機能はありません。髪・ひげ・ほっぺを足す機能もありません。
- **残したのは、ポーズと、目・口の表情など、普段の様子**の範囲で変えられる機能です。

問題のある機能があれば、末尾の「**ご確認いただきたい項目**」にご記入いただけますと幸いです。

ぶるべー スタジオを開く

1. ご利用にあたってお願いしたいこと

作成した画像

は自由にお使いいただけます（クレジット表記は不要です）。次のような使い方はご遠慮ください。

- 公序良俗に反する目的での利用
- ぶるべーのイメージを損なうような利用（たとえば、攻撃的・差別的・性的・過激な利用、誹謗中傷など）
- 反社会的勢力や違法行為に関わる利用
- 政治的意図があるように見える利用（例：ぶるべーが特定の政治家や政党を応援しているような表現）

- 特定の宗教・宗派への勧誘や布教と誤解される利用
- 小平市が公認・推薦・後援しているように見える利用（市の公式発表や公文書と誤認させる利用を含む）
- 特定の企業・商品・思想・団体を、ぶるべーや小平市が推薦・保証しているように見える利用
- 個人や団体への誹謗中傷、プライバシーの侵害、なりすまし

ぶるべー（キャラクタ）の著作権は小平市に帰属します。使用している3Dモデル及び手描きパーツは、作者（安竹洋平）が自作したものです。モデルそのものの再配布・再利用はご遠慮ください。

2. 使い方（かんたん）

1. 上のボタン（または /
bluebey-studio/）からスタジオを開きます。
2. 右側（スマホでは下側）のパネルで、タブ「ポーズ／顔／見た目／シーン／書き出し」を切り替えながら、ポーズや表情を作ります。
3. 最後に「書き出し」タブから PNG を保存します。

パソコンでの操作

- ぶるべーをつかんでドラッグすると、姿を変えずに移動できます。向きはマウスで調整します。
- モデルをクリックすると、その場所に近いボーンが選ばれます。
- 「元に戻す／やり直す（パネル上部の矢印アイコン）」「すべてをランダムに（？！アイコン）」は、どのタブでも使えます。

スマートフォンでの操作

- 2本指でぐりぐり：見ている基準点を動かします（ぶるべーは基準点から動きません）。
- 2本指でつまむ：ズーム（寄る／引く）。
- ぶるべーの上で1本指でぐりぐり：ぶるべーを基準点から動かします。上下に動かすと高さも変わります。
- 何も無い所で1本指でぐりぐり：カメラが回ります。
- パネル（下のシート）は、上の横線（ハンドル）をドラッグすると上下に動かせます。メニューの外側をタップすると閉じます。

>

キーボード（パソコン）

- S PNG保存 C 画像をコピー Tab パネルの表示切替 ? ヘルプ
- 1-5 カメラの向き R ポーズをリセット G> 回転ギズモ Space 生きている演出の開始/停止

>

3. 機能一覧

ポーズ

びかしげ・てをふる・ばんざい・のびをする・ジャンプ・大ジャンプ・おどる・こてん・ねている・よこむき・うしろむき・右を紹介・左を紹介（17種類）節を回せます。こまかい設定に、よこ移動・たて移動・おくゆき・回転ギズモの表示があります。などの自動の動きに加え、「まばたきする」「ゆれる」「自動で回す」の切り替え。速さや間隔も変えられます。

メニュー	できること
ポーズ例	立ち・きおつけ・おじぎ・ふかくおじぎ・く
全身とボーンのスライダー	ボーンを選び、よこ（X）・たて（Y）・ねじり（Z）で関
うごき	とまる／歩く／てをふる
操作（タブ最上部）	このボーンを戻す／ポーズを全部戻す／少しランダムに

顔

ている・ウインク・びっくり・ねばけ・てれ・じと目・すき・むっと・ないてる（11種類）ふつう／1線／2線／3線／3の目／わらう／ハート」。上まぶた・下まぶたの高さ、まぶたの形（曲線・直線）と太さ・傾き、まつげ（角度・位置）、白目を出す、光彩（瞳の白い丸）を出す、瞳・形の大きさ、目線（パッドをドラッグ）、涙を出す、ハートの色。長さ・幅・太さ・開き・傾き・高さ、口角（角度・長さ）、舌（大きさ・位置）、色。ソズの色・濃さ、左右レンズの間隔、大きさ・高さ・傾き。んを出す／出さない。大きさ・よこ位置・高さ・おくゆき・色。

メニュー	できること
プリセット	ふつう・にっこり・たべ
目	左右を連動させる／左右別々に設定。目の形は「

見る先	指定した場所を見る／目線がうごく／端末を傾けて見る
口>	口の形は「ふつうの口／丸く開く（O）」。曲げ・
眼鏡・サングラス	眼鏡／サングラスをかけられます。フレームの太さ・色、レ
鼻ちょうちん	鼻ちょうち
帽子	なし／シルクハット／キャップ／コック帽／消防士。オリジナルの帽子モデル（GLB）を読み込むこともできます。大きさ・位置・前後の傾き・左右の傾き。
タブ最下部	顔をランダムに／顔をリセット

見た目

っぱ・鼻）、線の色、紙の色。「プリセットのスタイルに戻す」。>左右反転、影を落とす、足もとの丸い影、接地影だけ、環境の映りこみ、明るさなど。「プリセットに戻す」。

体の色を変える機能はありません（固定です）。

メニュー	できること
スタイル>	リアル／フラット／線画を切り替え。輪郭線を出す、線の太さ（体・手足、葉
見た目の調整	

シーン

単色、透明、写真背景（倉庫・広間・空と雲・秋の公園・学校・社長室・砂漠・海岸・無人島・土管のある空き地・宇宙船の中・廃工場の食堂・地下室のリング・自動車工場・路地）、効果線（集中線・楕円集中線など）。「この背景で写真を撮る」。看板には文字を入れます。大きさ・位置・回転（X/Y/Z）。音のスタンプを画面に貼れます。るべーを壁に埋め込むと、体の一部だけが見えるようになります。／室内（自然な反射）／なし（のっぺり））、カメラ（見る高さ・向き・自動で回す・収める・正投影・遠近）。（大きさ・品質・fps）の表示。

メニュー	できること
背景	背景の色、自分の画像、
小物	演台・机・マイク・看板・観葉植物・段ボール箱・空いた缶詰・ベッド・布団・コップ・鉛筆・ノート・消しゴムを追加。

擬音（マンガのオノマトペ）	画像から四角く切り出した擬
見えない壁	見えない板（有限の壁1・壁2）を置くと、その向こう側が隠れます。ぶ
画面・光	ひかり（光の向き・明るさ・環境光・光の色・環境光の色・露光）、照明の種類（スタジオ（明るい）
画面の情報	描画の状況

書き出し

追加し、列数・大きさを選んで、まんが（コマ割り）として書き出します。>設定を保存（JSON）／設定を読み込む。

メニュー	できること
画像	PNGの大きさ（1～4倍）、PNGの背景を透明にする、PNGを保存、クリップボードにコピー。
まんが	今の状態をコマとして
共有	画像をシェア、Xで投稿、Facebookでシェア、この見た目のリンクをコピー。
設定	

「元に戻す」「やり直す」「すべてをランダムに（?!）」は、どのタブを選んでもパネル上部に表示されます。

4. この準

拋版でできないこと（削除した機能）

>セリフ・フキダシ・ナレーション・口パク（ぶるべーはしゃべらないため）

- 体の色・テーマの変更（姿を変えないため）
- 髪（頭の模様）・ひげ・ほっぺ（姿を変えないため）
- 眉毛（ゴルゴ風など）

5. ご確認いただきたい項目

恐れ入りますが、次の機能について「このままでいいか」「避

けたほうがよいか」をご確認ください。ご判定欄にチェックをお願いします。

たり閉じたりできる閉・口角・舌（舌を出す表現を含む） 問題なし

☐ 要検討てん・ねている（横たわる）など板などを置けるえるガのオノマトペ（ドドド、バン！など）を貼れるできる 問題なし

☐ 要検討案内ページの内容

機能	内容	ご判定
目の表情	じと目・わらう・ハート・涙・まつげ・白目など、目を細め	☐ 問題なし ☐ 要検討
口の表情	笑い・開	☐ 問題なし ☐ 要検討
眼鏡・サングラス	ぶるべーに眼鏡やサングラスをかけられる	☐ 問題なし ☐ 要検討
帽子	シルクハット・キャップ・コック帽・消防士の帽子をかぶせられる	☐ 問題なし ☐ 要検討
鼻ちようちん	ねているときなどに鼻ちようちんを出せる	☐
倒れるポーズ	こ	☐ 問題なし ☐ 要検討
小物	ベッド・布団・演台・マイク・看	☐ 問題なし ☐ 要検討
背景	写真の背景、マンガの効果線を使	☐ 問題なし ☐ 要検討
擬音	マン	☐ 問題なし ☐ 要検討
見えない壁	ぶるべーの体の一部だけが見えるように加工	=>☐ 問題なし ☐ 要検討
まんが	複数コマのまんがとして書き出せる	☐
書き出し・共有	PNG保存、透明背景、クリップボードコピー、SNS共有	☐ 問題なし ☐ 要検討
利用条件の文面	起動時の注意書き・この	☐ 問題なし ☐ 要検討

ほかにも「この機能は避けてほしい」という点があれば、あわせてお知らせください。ご指摘の機能は、公開前に削除または調整します。

このページは、公開前の確認用です。現在はパ

スワードをかけて非公開で公開しています。

お問い合わせは、安竹洋平のサイトのお問い合わせフォ

ーム（/contact/）までお願いします。